

日没時間が早まります
歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

夜間、深夜の事故防止 高齢者が事故に遭うケースが多い

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ〜っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

~2時間走行、15分休憩~

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

村道 信号のない交差点 軽乗用車と乗用車が衝突

5人がけが、病院に搬送、全員意識あり

◇信号のない交差点 相手は、『止まらないかも』しれません◇

◇「かもしれない運転」で、事故防止◇

◇一時停止、止まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2024/10/13(日)

13日午後2時ごろ、福島県の村道の信号のない交差点で、軽乗用車と乗用車が衝突する事故があり、5人がけがをし、病院に搬送されました。病院に搬送された際には、全員意識があり、会話ができる状態だったということです。路交差点で、警察は事故の詳しい原因を調べています。

夜7時 信号や横断歩道はなく、暗かった
ゆるやかなカーブ

右から・・・横断中の83歳男性

軽乗用車はねられ死亡

◇夜間 右からの横断歩行者・自転車は、『発見が遅れる』ので注意しましょう◇

◇カーブの先に、道路を横断している歩行者がいる・・・かもしれない◇

◇カーブの先に、停車している車両がある・・・かもしれない◇

◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/10/13(日)

12日午後7時15分ごろ、茨城県の国道で、歩いて横断していた男性(83)が、左側から走ってきた、男性(19)の軽乗用車にはねられ、頭などを強く打ち搬送先の病院で死亡しました。警察によると、現場は中央分離帯のある片側3車線で、緩やかなカーブ。信号や横断歩道はなく暗かった。

夜10時 歩行者の横断が禁止されている国道
横断中の会社員の男性 中型トラックにはねられ死亡
トラックは、仕事を終え、帰庫途中でした

◇夜間は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇

◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/10/14(月)

13日午後10時前、青森県の国道で、中型トラックの運転手から「人とぶつかったようだ」と110番通報がありました。警察によりますと、仕事終わりで帰庫途中だったトラックが道路を歩いて渡っていた会社員の男性(27)をはねたということです。男性は病院に搬送されましたが、まもなく死亡しました。現場は片側3車線の見通しの良い直線道路で、歩行者の横断が禁止されている場所だということです。